

# BBSホイールセキュリティシステム レーシングラグナットキット

## 取扱説明書



他言語での取説はこちら

発売元: BBSジャパン株式会社  
〒105-0011 東京都港区芝公園2-4-1  
芝パークビルA館12F  
TEL: 03-6402-3957

製造元: マックガード日本合同会社  
〒330-0081 埼玉県さいたま市中央区新都心5-2  
ポルト小池ビル7F  
TEL: 048-600-6070 (カスタマーサービス)  
FAX: 048-601-2090

### BBS製品をお買上げのお客様へ

この度はBBS製品をお買上げ頂き、まことにありがとうございます。  
ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになり、適切なご使用のもと、末永くご愛用下さい。



**重要**

ご使用前に必ずお読みください

### 取扱いを誤ると障害または物的損害が発生する可能性があります。

#### ◎インパクトレンチは絶対に使わないでください。



取付け、取外し作業時には、必ずトルクレンチをご使用ください。鍵部が破損する可能性があります。  
(L型レンチ、十字レンチによる手締めもオーバートルクとなり破損する場合がございますので、ご遠慮下さい)  
なお、締め付けトルクはお車の取扱説明書をご参照下さい。

#### ◎潤滑剤の使用はご遠慮ください。



ナット / ボルトへの潤滑剤の塗布は行わないでください。  
ナット / ボルトの脱落や固着の原因となります。  
また、ホイール洗浄剤など化学薬品の使用もご遠慮ください。

#### ◎ネジの噛み合い量が十分に確認をしてください。



ナットやボルトのネジの噛み合い量が十分あるか確認して下さい。  
噛み合い量が不十分の場合、製品の破損が生じる可能性があります。  
(スペーサーは使用しないで下さい)

#### ◎ロックナット / ボルトの取付け順序にご注意ください。

ホイールに付いているナット / ボルトのうち、ロックナット / ボルトは取り付けの際は一番最後に取り付け、取り外しの際は一番最初に取外して下さい。

#### ◎ロックは各ホイールに1つずつご使用ください。

本製品は1セットでお車1台分です。ロックナット / ボルトは各ホイールに1つずつご使用下さい。

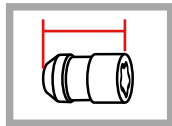


**注意**

ご使用前に必ずお読みください

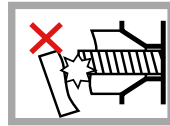
### 本製品とお車が適合しない恐れがあります。

#### ◎ナット / ボルトの全長が長過ぎないか確認して下さい。



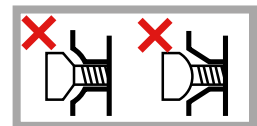
ナットの全長が長過ぎてお車のフェンダーやホイールからはみ出る場合、車検に適合しない、または適合しない恐れがあります。  
また、ボルトの全長が長過ぎる場合、ボルトの先端がお車の他の部品に接触する恐れがあります。

#### ◎ネジ部の長さが適正か確認して下さい。



ネジの噛み合い量が十分あることを確認して下さい。  
またナットの場合はネジ穴深さがハブボルトの突出量よりも十分深いことを確認して下さい。ネジ穴深さが十分でない場合、ナット内部とハブボルトが接触し、ナット破損の原因となります。

#### ◎座面形状を必ずご確認下さい。



ナット / ボルトとアルミホイールの座面 (シート) 形状を必ずご確認下さい。  
ホイールとナット / ボルトの座面形状が合っていないと破損の原因となります。  
(本製品のシート形状はすべて60度テーパード)

### 一年間の製品保証

本製品製造上の理由により生じた欠陥について、新品ご購入時より一年間の製品保証をいたします。

万が一製造上の理由により生じた欠陥の疑いがある製品を発見された場合は、製品一式とご購入年月日を証明するもの (レシートなど) をお持ちになり、ご購入の販売店様を通じBBSジャパン株式会社へお申し出ください。

確認後、製造上の理由により生じた欠陥であると判断された場合は無料で製品または製品の一部を交換いたします。

ただし、以下に当てはまる場合は一年以内であっても保証の対象外となることがありますのでご了承下さい。

- ・本取扱説明書に記載の事項を守らなかった場合
- ・適切なメンテナンスを行わず長期間放置された場合や極端な天候不順、化学物質による腐食、ナット / ボルトの変形などによって発生した錆

- ・ロックナット / ボルトのキーパターン溝部の錆
- ・ナット / ボルトのネジ穴部の錆
- ・分解や改造、無理やり取り外すなどの行為によって生じた損傷
- ・ご購入後一年以内であることを証明できない場合

### その他の免責事項

本製品はタイヤやホイールなどの盗難が防止されることを保証するものではありません。本製品の欠陥の有無に関わらず、盗難の被害にあった場合、BBSジャパン株式会社ならびにマックガード日本合同会社は責任を負いかねます。

### 製品保証の補償範囲について

上記の保証内容は本製品の修理や交換のみに限定されます。本製品の使用に起因する他部品の損傷やその他のいかなる損害についても、BBSジャパン株式会社ならびにマックガード日本合同会社は補償責任を有しません。

また、本保証は本製品をBBSジャパン株式会社正規代理店から購入した場合のみに限ります。

### 保証責任免責条項

本製品に不具合があった場合でも、BBSジャパン株式会社ならびにマックガード日本合同会社は、本書に記載された責任のほか何らの責任も負わないものとします。

### スペアキーアダプターご注文先

マックガード  
ロックコントロールセンター

〒330-0081 埼玉県さいたま市中央区新都心5-2 ポルト小池ビル7F マックガード日本合同会社  
TEL: 048-600-6070 (平日 9:00~16:00) FAX: 048-601-2090 E-mail: info.japan@mcgard.jp  
WEBサイト <https://mcgard.jp/> オンラインショップ <https://mcgardcs.jp/>

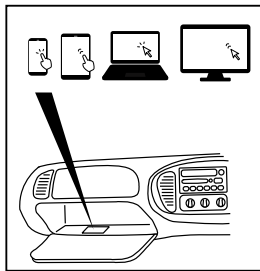


## ナット製品取り付け要領

下記の手順及び「重要」欄、「ご注意」欄をよくお読みの上  
取り付けを行ってください。

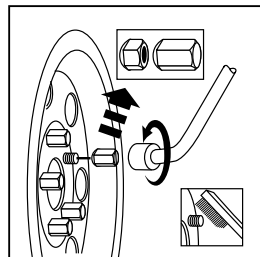
### 該当製品

- ・セキュリティシステム（ロックナット）
- ・レーシングラグナットキット
- ・インストレーションキット（ナットセット）

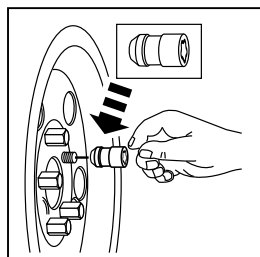


- 1 商品に同梱のキーコードカードはスペアキー再発行を行う場合に必要です。車検証と一緒に大切に保管をお願いするとともに、マックガードロックコントロールセンターへユーザーご登録を推奨いたします。  
ユーザー登録して頂くと、万が一キーコードカードが不明となった場合にもスペアキーの迅速な再発行が可能です。  
ご登録の際にはキーコードカードにございます2次元バーコードよりweb登録画面にアクセスいただき、ご登録をお願い致します。

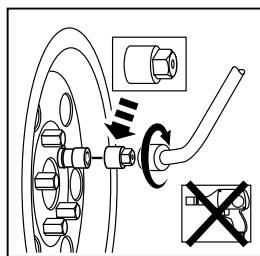
※レーシングラグナットキットには、キーコードの記載がございません。



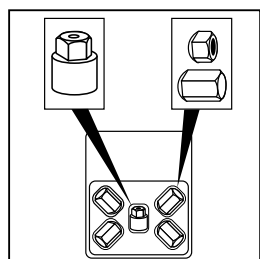
- 2 センターキャップを装着している場合は取外し、ラグナットを一本取り外して下さい。  
ハブボルト表面にサビが生じている場合は、ワイヤーブラシなどであらかじめ取り除いて下さい。
- 3 取り外したナットと本製品のナットを比較して頂き、適正であるかどうかを確認して下さい。  
適正でないナットを使用するとナットやホイールの破損や、重大な事故につながる恐れがあります。



- 4 手順2で取り外したナットの代わりに本製品のナットを手で回して装着して下さい。このとき、ネジの噛み合い量が不十分の場合は、使用をお控え下さい。  
※潤滑剤は使用しないで下さい。



- 5 トルクレンチを使用して、ナットを締め付けます。ロックナットの場合は、キアダプターとナットのパターンが奥まで噛み合っていることを確認しながら締め付けて下さい。  
インストレーションキットまたはレーシングラグナットキットの場合、手順2-5を繰り返してホイール全てのナットを交換して下さい。このとき、ロックナットは一番最後に取り付けて下さい。
- 6 手順2-5を繰り返して、4輪全てのホイールのナットを交換して下さい。



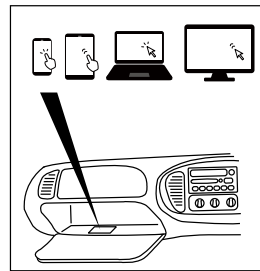
- 7 キアダプターと取り外したナットをパッケージの中に入れ、お車の安全な場所に保管して下さい。  
なお、装着時には、約100km 走行後に再度ナットの増締めを行ってください。

## ボルト製品取り付け要領

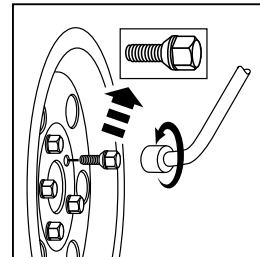
下記の手順及び「重要」欄、「ご注意」欄をよくお読みの上  
取り付けを行ってください。

### 該当製品

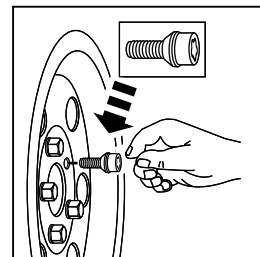
- ・セキュリティシステム（ロックボルト）
- ・インストレーションキット（ボルトタイプ）



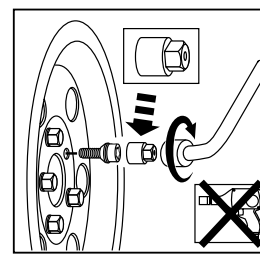
- 1 商品に同梱のキーコードカードはスペアキー再発行を行う場合に必要です。車検証と一緒に大切に保管をお願いするとともに、マックガードロックコントロールセンターへユーザーご登録を推奨いたします。  
ユーザー登録して頂くと、万が一キーコードカードが不明となった場合にもスペアキーの迅速な再発行が可能です。  
ご登録の際にはキーコードカードにございます2次元バーコードよりweb登録画面にアクセスいただき、ご登録をお願い致します。



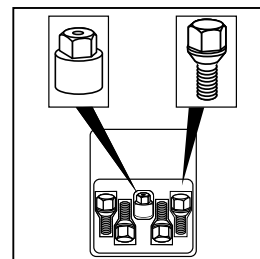
- 2 センターキャップを装着している場合は取外し、ラグボルトを一本取り外して下さい。
- 3 取り外したボルトと本製品のボルトを比較して頂き、適正であるかどうかを確認して下さい。  
適正でないボルトを使用するとボルトやホイールなどの破損や、重大な事故につながる恐れがあります。



- 4 手順2で取り外したボルトの代わりに本製品のボルトを手で回して装着して下さい。このとき、ネジの噛み合い量が不十分の場合は、使用をお控え下さい。  
※潤滑剤は使用しないで下さい。  
※ホイールセキュリティシステムロックボルトにつきましては  
・ロックボルト頭部側面のスピナカラー部分は、一定のトルクを加えた時に回転し、盗難防止に寄与しています。  
・手の力では回りづらい（回らない）場合がありますが製品の性能には問題ありません。



- 5 トルクレンチを使用してボルトを締め付けます。このとき、キアダプターとロックボルトのパターンが奥まで噛み合っていることを確認しながら締め付けて下さい。  
インストレーションキットの場合、手順2-5を繰り返してホイール全てのボルトを交換して下さい。このとき、ロックボルトは一番最後に取り付けて下さい。
- 6 手順2-5を繰り返して、4輪全てのホイールのボルトを交換して下さい。



- 7 全てのボルトを締め付けた後、ボルトの先端が走行中にお車の部品と干渉しないことを確認して下さい。干渉する恐れがある場合は使用をお控え下さい。

キアダプターと取り外したボルト、取扱説明書をパッケージの中に入れ、お車の安全な場所に保管して下さい。  
なお、装着時には、約100km走行後に再度ボルトの増締めを行ってください。